

◆エントランスホール

<陶磁>

高橋 紘	銀彩粟と雀群飛遊図壺
14代酒井田柿右衛門	濁手芥子文花瓶
富本 憲吉	色絵黍文菓子鉢
北大路 魯山人	備前菖蒲文四方隅切皿
岡野 法世	信楽窯変水指
茶堂焼	白濁釉壺
飯能焼	筒描草葉文水注
	筒描麦文皿
大平 和正	自然釉水器

<絵画>

藤田 嗣治	大阪風景	29.3×22.4	ペン・墨
三岸 好太郎	道化	F3	水彩
須田 国太郎	薔薇	F10	油彩
香月 泰男	椿	M8	油彩

<彫刻>

関 頑亭	胎蔵	高 104.0	木心乾漆
------	----	---------	------

◆第1展示室

—新宿中村屋ゆかりの作家作品を中心として—

<彫刻>

荻原 守衛(礫山)	女	高 98.3	ブロンズ
中原 悌二郎	若きカフカス人	高 42.0	ブロンズ
高村 光太郎	手	高 37.0	ブロンズ

<絵画>

中村 彝	裸婦立像	M0	油彩
	巖	P12	油彩
高島 達四郎	静物	F30	油彩
曾宮 一念	静物(洋梨)	M8	油彩

—たましんコレクション代表作品—

<彫刻>

山崎 寛	みちしるべⅡ	高 112.0	木彫(樟)
中国・山東省	二尊仏(東魏時代磨崖仏)	高 46.5	石彫

<絵画>

佐伯 米子	バラ	F8	油彩
佐伯 祐三	静物	F25	油彩
モーリス・ド・ヴラマンク	古い教会	F20	油彩
河野 通勢	乙女つばき	F4	油彩
跡見 泰	静物	変80	油彩

◆第2展示室

近代美術の流れ —大正の絵画—

<絵画>

片多 徳郎	風景	[大正2年]	F4	油彩
岸田 劉生	初冬の田畑	[大正2年]	F10	油彩
河野 通勢	河柳の樹の下で	[大正3年]	P12	油彩
中川 八郎	瀬戸内風景	[大正4年]	P12	油彩
石川 寅治	バラ	[大正4年]	F4	油彩
岡田 三郎助	水辺の柳	[大正8年]	変25	油彩
林 武	武蔵野風景	[大正10年]	P8	油彩
石井 柏亭	風景	[大正11年]	変10	水彩
倉田 三郎	代々幡にて	[大正10年]	P12	油彩
	美校図書館傍	[大正12年]	P12	油彩
伊原 宇三郎	パリ郊外(モレー)	[大正14年]	F8	油彩
	フランス風景モンマルトル	[大正15年頃]	F8	油彩
鹿子木 孟郎	海景	[大正14年]	変100	油彩
藤田 嗣治	猫二匹	[大正13年]	変25	岩彩
岡 鹿之助	村の一隅	[大正15年]	F10	油彩

<彫刻>

A. マイヨール	トルソー	ブロンズ
A. ロダン	カレーの市民(第一試作品)	ブロンズ

◆倉田三郎記念室

—倉田三郎 中国を描く—

灘江Ⅰ	21.2×29.5	コンテ・水彩
灘江Ⅱ	17.8×25.2	コンテ・水彩
灘江Ⅲ	25.0×35.0	コンテ・水彩
桂洲 灘江	21.8×26.6	コンテ・水彩
桂林Ⅰ	25.0×34.5	コンテ・水彩
桂林Ⅱ	25.0×25.5	コンテ・水彩
四川省 北塔	24.2×33.3	コンテ・水彩
大足県招待館前通り	19.9×28.5	コンテ・水彩
大足 アーチ橋	17.5×25.2	コンテ・水彩
湖北省 東湖	17.7×24.7	コンテ・水彩
洞庭湖畔	23.4×33.4	コンテ・水彩
帰元禅寺	17.5×25.2	コンテ・水彩
鵝嶺公園	17.5×24.9	コンテ・水彩
漢陽街頭	24.5×34.7	コンテ・水彩
洪山公園入口	17.7×24.9	コンテ・水彩
長沙 湘江沿い	23.5×34.7	コンテ・水彩
涪陵 長江沿い	12.4×17.2	ペン・水彩
重慶 人民解放記念碑より	17.8×25.0	コンテ
長城	16.5×17.5	コンテ・水彩
北山 摩崖造像	25.3×17.5	コンテ・水彩